

京都教区正義と平和協議会 2024 年度活動報告

学習会 東アジアと日本—

なぜ朝鮮半島の研究をしようとおもったのか？

日時：2024年4月20日14:00～ 参加者 20名

場所：カトリック河原町教会 ヴィリオンホール

講師：太田修さん（同志社大学グローバル・スタディーズ研究科 教授）

第17回 平和のための戦争と平和写真展 2024

「沖縄・フクシマ・東アジア」

「悲しみの星条旗」上映とエイミ・ツジモトさん講演（国際ジャーナリスト）

月日：2024年8月10(土)～11日(日) 入場者 100名

場所：カトリック河原町教会ヴィリオンホール

現地学習会 大阪コリアタウン歴史資料館とカトリック生野教会を訪ねる

日時：2024年10月14日(祝) 参加者 19名

生野教会にて分かち合いと生野教会信徒 李 哲さん（「在日留学生捏造スパイ事件」で投獄され死刑判決後2015年無罪確定者）のお話

映画会 X年後

1月27日 放射能を浴びたX年後

あの日日本列島は「死の灰」で覆われていた！ 参加者 35名

7月20日 放射能を浴びたX年後 II

思いは 風化しない 川口美砂さん来場 参加者 34名

11月16日 放射能を浴びたX年後 III 「いのち・平和・環境の日」の集い

サイレントフォールアウト

—乳歯が語る大陸汚染— 伊東英朗監督の講演 参加者 40名

特別講演/写真・絵画展

未来の世代のために過去から学ぶ

11月3日(日)13:00～17:00・4日(月)11:00～17:00

ヴィリオンホール 参加者 70名

講演：エイミ・ツジモト（国際ジャーナリスト）

奥 村 豊 （京都教区司祭）

12月 機関誌「てくてく」の発行

京都教区正義と平和協議会 2025年度活動計画

紙芝居映像と対談講演会 『「満州分村移民と部落差別—熊本来民開拓団」の悲劇』

2025年2月11日(祝)

河原町カトリック会館

発題者：松浦悟朗（名古屋教区司教）

エイミ・ツジモト（国際ジャーナリスト）

学習会 5月24日（土）予定

講 師：駒込 武さん（京都大学教授）

「台湾と沖縄 帝国の狭間からの問い」

戦争と平和写真展 沖縄・フクシマ・その他 8月9日～10日

・継続テーマに加え、25年度のテーマの写真

現地学習会 10月13日 渡来人歴史資料館と大津教会

機関誌「てくてく」発行

・学習会その他の報告記事を掲載する。